

インターネット教育協議会（VIC）
 ～平成15年度 VIC特別セミナーのご案内～

拝啓 向寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、このたび本協議会では、例年ご好評をいただいております『VIC特別セミナー』を下記の通り開催させていただきます。21世紀初頭には、携帯電話やデジタルカメラに加え、家電製品や衣服等に至るまで、コンピュータが組み込まれた製品がネットワークで結ばれる『ユビキタス社会』の実現が見込まれ、ブロードバンドインターネットを基礎に据えた「次世代インターネット社会」が出現します。

しかしながら、ネットワークを構築・運営していく高度な知識と技術を兼ね備えたインターネット技術者や、組込み型ソフトウェアの開発に従事する技術者は、決定的に不足しているのが現状です。

今年度の全国6都市で開催する『VIC特別セミナー』は、次世代インターネット時代の担い手となる中高生や専門学校生の多くが、ネットワークや組込み型ソフトウェアに興味を持ち、将来の日本の産業を支えるIT技術者を目指すようになることを願い、VIC会員校および中等教育機関の皆様へ、その内容を知っていただき、教育活動についての指針を獲得していただくことを目的としています。

ご多用中かと存じますが、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

インターネット教育協議会（VIC）
 会長 岡山 保美

■□■ 開 催 要 項 ■□■

1. 名 称 VIC特別セミナー2003
2. 主 催 インターネット教育協議会（VIC）
3. 協 力 専修学校ITフロンティア教育推進事業（トロンプロジェクト調査分科会）
4. 後 援 文部科学省、財団法人専修学校教育振興会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、
 （申請中）神奈川県教育委員会、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、兵庫県教育委員会、
 神戸市教育委員会、広島県教育委員会、広島市教育委員会、福岡県教育委員会
5. 日 時 平成15年12月4日(木)・5日(金)・9日(火)・10日(水)・11日(木)・12日(金)
 13:00～17:00（各開催地により多少の前後があります。）
6. 開催場所 仙台、名古屋、神戸、横浜、広島、福岡（開催日順）
7. 開催日程

日付	開催地	会 場
12/4(木) 受付 12:30 開始 13:00	仙 台	学校法人日本コンピュータ学園・東北電子専門学校 視聴覚ホール 住所：仙台市青葉区花京院1-3-1 電話：022-224-6501 地図： http://www.jc-21.ac.jp/map.shtml 最寄駅：JR、地下鉄「仙台」
12/5(金) 受付 13:00 開始 13:30	名古屋	学校法人電波学園・名古屋工学院専門学校 住所：名古屋市熱田区神宮4-7-21 電話：052-681-1311 地図： http://www.denpa.ac.jp 最寄駅：名鉄「神宮前」
12/9(火) 受付 12:30 開始 13:00	神 戸	学校法人コンピュータ総合学園・神戸電子専門学校 住所：神戸市中央区山本通1-6-35 電話：078-242-0014 地図： http://www.kobedenshi.ac.jp 最寄駅：JR、阪急、阪神「三宮」

日付	開催地	会 場
12/10(水) 受付 12:30 開始 13:00	横 浜	フォーラム横浜 会議室1 住所：横浜市西区みなとみらい2-2-1-1 ランドマークタワー13階 電話：045-224-1133 地図： http://www.women.city.yokohama.jp/sisetu/FYsisetu.html 最寄駅：JR、東急東横線、横浜市営地下鉄 桜木町駅徒歩7分
12/11(木) 受付 13:10 開始 13:30	広 島	学校法人鶴学園・広島工業大学専門学校 住所：広島県広島市西区福島町2-1-1 電話：082-295-5111 地図： http://www.hitp.ac.jp/hitp/access.html#map2 最寄駅：JR「西広島」
12/12(金) 受付 13:00 開始 13:30	福 岡	学校法人麻生塾 麻生情報ビジネス専門学校 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-32 電話：092-415-2289 地図： http://www.asojuku.ac.jp/map.htm 最寄駅：JR「博多」

8. セミナー内容

①主催者挨拶および活動報告（15分）

開催地代表およびインターネット教育協議会（VIC）役員・委員より

②第1部講演（60分）

仙台会場・横浜会場・名古屋会場・神戸会場・広島会場

- ・テーマ：「高等学校におけるアカデミーの教育事例」
- ・講 師：三重県立宇治山田商業高等学校 教諭 村山 佳之 氏 (仙台会場・横浜会場・広島会場)
教諭 長岡 渉 氏 (名古屋会場・神戸会場)
- ・内 容：全世界的なネットワークに関するカリキュラムとして実施されているシスコネットワークワーキングアカデミーであるが、平成13年度より三重県では複数の県立高校を対象に導入がなされ、現在そのカリキュラムが実施されている。今回は導入に当たっての経緯や今年で3年目とまだまだ模索の段階ではあるが、授業の様子など現在の状況、今後の課題や方向性などを報告します。

福岡会場

- ・テーマ：「企業の求める新しいIT人材について」－実践的で使える人材の事例中心に－ (仮題)
- ・講 師：CompTIA日本支局 事務局長 岸田 正寿 氏
- ・内 容：企業が求めるIT人材と求職者の技術レベルがかみ合わず雇用が進まない『ミスマッチ』を解消するために、実践的に役立つスキルとは何か、また、現在のIT人材育成に欠けている技術は何か等々に関して、実際のアンケートや研究会の事例を中心に講演します。

③第2部講演（45分）

- ・テーマ：「ユビキタス社会に必要な組み込み型ソフト技術者の重要性」
- ・講 師：社団法人日本システムハウス協会 技術委員会委員
エンベデッド技術者育成委員会委員
- ・内 容：エンベデッド技術は、ユビキタス社会の到来を受けて注目を集めているが、これらの技術はわが国の得意技として、これまでも世界から注視されていた。携帯電話、デジタル家電、自動車など注目産業のキーテクノロジーがエンベデッド技術である。又、あらゆる産業に浸透しており、もの作り再生を目指すわが国産業において欠くことのできない技術である。一方、慢性的にエンベデッド技術者が不足しており、育成は急務である。
 - 1 エンベデッドシステム（技術）とは何か
 - 2 エンベデッド技術者の育成の現状
 - 3 エンベデッド技術者に求められるスキル

④第3部講演（50分）

日付	開催地	テーマ・内容
12/4 (木)	仙 台	<p>責任者：吉田 博志（東北電子専門学校）</p> <p>テーマ：インターネットが家電を変える ～情報家電・ネット家電の世界～</p> <p>講 師：株式会社 東芝 部長 正岡 敏彦 氏</p> <p>概 要：インターネットの普及は生活家電にも大きな影響を及ぼしています。2005年をターゲットとした「e-Japan構想」においても生活密着型アプリケーションの普及期に入り、情報家電やネット家電が、そのサービスと共に注目を集めています。これらの開発動向や技術動向、業界動向のご紹介を通じて、インターネットが情報家電・ネット家電にもたらした変化と教育環境の変化を、皆様とご一緒に考えてみたいと思います。</p> <p>業界初のネット家電「東芝 F e m i n i t yシリーズ」、デジタル放送やI P v 6、ブルートゥース等のキーワードについても解説いたします。</p>
12/5 (金)	名古屋	<p>責任者：小野 幸宏（名古屋工学院専門学校）</p> <p>テーマ：学校教育におけるコーチング実践事例「生徒自ら考え、行動する人間力養成」</p> <p>講 師：有限会社エムズ 代表取締役 秋田 稲美 氏</p> <p>概 要：20世紀後半、アメリカ経済が深刻な不況という状況下で「人材育成」の有用な手段として体系化され、発展してきた「コーチングスキル」。自ら考え、自ら動き、自ら結果を出す＝“人材”が求められる日本でも大変注目されています。今回は、学校教育におけるコーチングの導入事例を元に、学校へのコーチング風土の根付かせ方、生徒一人一人のキャリア・デザインの描かせ方等を考えます。</p>
12/9 (火)	神 戸	<p>責任者：福岡 壯治（神戸電子専門学校）</p> <p>テーマ：「日本を急迫するアジアのWebシステムと関連人材育成」</p> <p>講 師：財団法人阪神淡路産業復興推進機構 産業高度化部 課長 永良 昌三 氏</p> <p>概 要：コンピュータシステムのユーザである企業・国・地方自治体・学校の産官学が、インターネットをフルに活用したWebシステムの導入に本腰を入れ始めた。これに先駆け、大型汎用機システムを数持たなかった韓国・中国がそのハンデを逆手に取り、ネットインフラ・PC・オープンソース技術者育成等の整備を行い、我が国を凌駕する成果を出し始めた。世界が注視する巨大市場“アジア”の中の日本として、参考にすべき先進事例を紹介する。</p>
12/10 (水)	横 浜	<p>責任者：松井 清（横浜簿記テクノビジネス専門学校）</p> <p>テーマ：教科「情報」の現状と実践を通じた情報教育</p> <p>講 師：神奈川大学附属高等学校 小林 道夫 氏</p> <p>概 要：神奈川大学附属高等学校における新指導要領による情報教育と情報活用の事例を元に、これからの情報教育とその役割を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●神奈川大学附属高等学校での情報教育の位置づけとカリキュラム ●教科「情報」の現状と課題 ●教材WEBコンテストへの参加など、実践を通じた情報教育の事例 ●これからの情報教育とその役割について
12/11 (木)	広 島	<p>責任者：西本 義和（広島工業大学専門学校）</p> <p>テーマ：「ベンチャービジネス教育への取り組み」事例報告</p> <p>講 師：広島工業大学専門学校 教育研究・研修部長 吉本 恒雄 氏</p> <p>概 要：ベンチャーへの取り組みは、団体組織や大学等で盛んに行われているところです。ベンチャーには、雇用の創出と活性化、新技術の開発等、経済社会そのものを活性化する大きな期待があります。職業教育の拠点である専門学校にも、当然、ベンチャー教育への取り組みが望まれることとなります。しかし、ベンチャーにも、テクニカル型やビジネスモデル型、SOHO型などさまざまなものがあり、専門学校で取り組むには、カリキュラムや環境整備、講師陣の確保など、従来のビジネス教育とは異なる多くの課題があります。ここでは、ベンチャー教育を実現するための課題解決に向けた取り組みについて紹介します。</p>

日付	開催地	テーマ・内容
12/12 (金)	福岡	責任者：中井 作次（麻生情報ビジネス専門学校） テーマ：「ゲーム業界の最新情報について」 講師：株式会社ガンバリオン 代表取締役 山倉 千賀子 氏 概要：ゲームクリータ、ゲームプログラマーを希望する学生が増加している現状において、そのゲーム業界の最新動向を学ぶことは重要な課題になっています。そこで、ゲーム会社が必要としている技術や能力に関して、高校生、専門学校生が学習しておいた方が良い教科などに関して、実演をとおして講演する。

9. 対 象 インターネット教育協議会（VIC）会員、専門学校・小中高等学校教職員、専修学校ITフロンティア教育推進事業協力企業
10. 参加料 無 料
11. 定 員 各会場100名
12. 申込期限 平成15年11月28日（金）
13. 事務局 インターネット教育協議会（VIC）事務局 担当：三ツ矢祥子
 〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地2-1-6 梅田ビジネス専門学校内
 TEL：06-6344-1177 FAX：06-6341-0510
 電子メールアドレス：info@vic.gr.jp